

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

つかれた後の大川の滝

神山小学校 六年 市橋 茜空

「うるさいな。」
「ジーンジーンジーンジーンジーン」
「うるさいな。」

私は今学校から大川の滝まで歩いてる。

ゴールはまだほどとおい。熱い、まだつかない

いかな。そう思い、たすく。タオルが汗

でびっちょりた。元気を出そうとみんなで歌

った。ポケットの中からおめをとりに出す。少

し元気が出てきたぞ。だんだん大川の滝に近

ずいてきた。

「もうすぐだ。やったあ。」

ズンズンズンズン歩く早さがだんだん早くな

ってきた。

ゴールが見えた。

「最後はみんなでジャンプしてゴールしよう。

とだれかが言った。

「いいね。」

と言いながらみんなでジャンプしてゴールし

た。やりとげたと思った。

No. 1

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

No. 2

ガーガーガーガーガー。滝の音がうるさいくらい聞こえる。もっと近くに行ってみよう。滝が目の前に見える大きな岩に登り水しぶきをあびた。いきにつかれがふき飛ぶ。足やうでは、滝のしぶきをあびて水がぷつぷつついていく。大川の滝をバツクに、みんな記念写真を撮った。他の岩に登ったりして、いゝときの間大川の滝をながめていた。ウツキウツキ。あ、さるがいる。大川の滝には、たまに野生のサルやシカなどが来る。今日はサルに会えたのでラツキ。岩がさり下りて、そろそろ十二時なので、大川の滝をながめながらお昼ごはんを、みんなが食べる。飯はおいしかった。また、みんなで大川の滝に来たい。

目の前の 大川の滝を 一人じめ

(不許複製)

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

